



あなたの過去の人間関係や周囲の人たちの人間関係を観察して、次の①～④のどのご縁のパターンに当てはまるか考えてみましょう。

① 人自体が変わる（例：AさんからBさんになるパターン）

② 同一人物だが、別人のように変わる（例：「あなた誰?!」級に変わる）

③ その人が担当していた役割を別の人が担う（例：元からいた人がポジションを兼務する）

④ その人とのご縁が未来に不要になる（例：以前は必要だったが、今後不要になる）

ご縁のパターンを客観的にみることで俯瞰力と現実の読み解き力をあげていきましょう。

